

平成27年度 第7回応用セラミックス研究所教授会議事要録

日 時 平成27年11月18日(水) 午前10時00分～午前10時45分
場 所 応用セラミックス研究所 1階会議室
出席者 若井所長, 東, 神谷, 伊藤, 原, 佐々木, 川路, 河野, 大場, 山田, 平松, 谷山, 鎌田, 笹川, 中村,
篠原, 佐藤, 寒野, 吉敷, 阿藤, 須崎の各教員
定足数の確認 現在員24名, 公務欠席3名, 定足基礎数21名, 定足数14名, 出席者21名で成立

配布資料

- 平成27年度第6回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案)
- 1. 「連携客員等にかかる経費」による外国人客員教授の雇用期間変更について
- 2. 平成27年度学術講演講師
- 3. 平成28年4月に実施する教育研究組織の改革に伴うスペースの取り扱いについて
- 4. 平成27年度東京工業大学職員等の栄誉の祝賀該当者一覧
- 5. 科学技術創成研究院における研究所等の担当教員(案)について
- 6. 平成27年度第6回応用セラミックス研究所企画運営委員会議事要録(案), 書面審議議事要録(案)
- 18. 平成27年度第8回応セラ研安全衛生委員会・第8回セラ研ブロック安全衛生委員会議事要録(案)
- 15. 第115回応用セラミックス研究所共同利用・研究支援会議事要録(案)

席上配付資料

- 1. 材料融合システム部門助教選考結果報告
- 2～4. 「連携客員等にかかる経費」による外国人客員教員候補者の履歴・業績一覧
- 5. 平成28年度東京工業大学応用セラミックス研究所共同利用研究募集要項

議事要録の確認

平成27年度第6回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案)を承認した。

議 事

○審議事項

- 1. 材料融合システム助教の選考について
若井所長から、選考委員会より選考結果報告があった旨の説明の後、寒野選考委員長から、席上配布資料1に基づき、選考経過及び結果の報告があり、審議の結果、これを承認した。なお、若井所長から、教授会での承認を受け、所長から学長に報告し、学長が採用の可否を決定することになる旨、補足説明があった。
- 2. 「連携客員等にかかる経費」による外国人客員教員の選考について
若井所長から、席上配布資料2～5に基づき、「連携客員等にかかる経費」による外国人客員教授候補者4名について説明の後、それぞれの受入教員から候補者の概略説明があり、審議の結果、これを承認した。なお、教授会での承認を受け、所長から学長に報告し、学長が採用の可否を決定することになる旨、補足説明があった。さらに、現時点でまだ予算の残があるので、3月の雇用であれば12月の教授会審議で手続きが間に合うので、候補者がいる場合は、申し出ていただきたいとの発言があった。
- 3. 外国人客員教授の雇用期間変更について
若井所長から、資料1に基づき、平成27年7月の教授会で承認した外国人客員教授の雇用期間変更について説明があり、審議の結果、これを承認した。

4. 平成28年度共同利用研究の募集について

若井所長から、席上配布資料に基づき、概要説明があり、審議の結果、これを承認した。なお、平成28年度の共同利用研究については、文部科学省に应用セラミックス研究所の名称変更と構成員の変更について説明を行い、承認を得たので、募集の段階では「応用セラミックス研究所」で募集するが、平成28年4月の段階で「フロンティア材料研究所」名称を変更することになる旨、補足説明があった。

○報告事項

1. 学術講演講師について

若井所長から、資料2に基づき、学術講演講師6名について報告があった。

○諸会議報告

若井所長から、諸会議報告については所内のホームページに掲載しており、事前に確認していると思うので、質問があればこの場で受ける旨の発言があり、以下の事項について報告があった。

1. 部局長等会議（10/16，11/6）

1) 学内予算の見直しについて

・平成28年度の予算配分についての概要説明があった。

2) 平成28年4月に実施する教育研究組織の改革に伴うスペースの取扱いについて

・資料3に基づき、平成29年度にスペースマネジメントに関する規則を制定・施行し、新たなスペースマネジメント体制に移行していくので、新組織体制となる平成28年度におけるスペース及び建物についての取扱いの概要説明があった。

3) 学外研究機関との連携協力制度について

・特任教授の選考等に関する細則が制定されたことにより、原則として週1日以上本学で勤務しない者については、学生を主任指導することができないものとし、準連携については東工大独自の制度のため見直す予定である旨、説明があった。

4) 平成28年度以降の学術交流協定の取扱いについて

・締結主体は、原則として研究院となるため、既存の部局間協定の平成28年度以降の取扱いについて、当該協定内容を継続する場合は、原則として研究院を締結主体として再締結する必要がある旨、説明があった。

5) 自己点検・評価報告書「Tokyo Tech Now 2016」の作成について

・第2期中期目標期間が平成27年度に終了するにあたり、自己点検・評価報告書の作成を行う旨、説明があった。

6) 平成27年度定期監査（会計経理関係）の実施結果（7月～9月）の周知徹底について

・応セラ研の指摘事項として、請求書受理から支払いまでに2ヶ月以上要しているものが見受けられたので、今後はこのような指摘を受けることのないよう、あらためて注意喚起があった。

7) 平成27年度人事院勧告への対応について

・人事院勧告に準拠し、差額はまとめて支給される旨、説明があった。

8) 平成27年度東京工業大学職員等の栄誉の祝賀について

・資料4に基づき、応セラ研からは、細野教授と伊藤教授が該当者となった旨、説明があった。

2. 教育研究評議会（11/6）

1) 教員の所属変更及び担当の決定方法等について

2) 科学技術創成研究院における研究所等の担当教員（案）について

・資料5に基づき、それぞれご自身で間違いがないか確認していただきたいとの発言があった。

3) 国立大学の最近の動向について

- ・運営費交付金を毎年1%引き下げ、自己収入を毎年1.6%上げる等、財政審議会の提案について概要説明があった。

3. 5部局長懇談会（11/6）

- 1) J2棟3階エントランスホールへの防犯カメラ設置について
- 2) 平成28年度ペリパトスオープンギャラリー入替え作品の選出について
- 3) 外周道路の進捗状況と環境整備（造成）工事について
 - ・キャンパス入口近くの盛り土を造成して、駐車場を拡張する予定である旨、説明があった。
- 4) 長津田ハウスとすずかけ台キャンパス間のスクールバスの運行状況について
 - ・利用者が増加傾向にある旨、説明があった。
- 5) すずかけ門における指導員配備について
 - ・10月末まで指導員を配置した結果、注意喚起事例が減少した旨、説明があった。

4. 5研究所長懇談会（11/6）

- 1) 科学技術創成研究院について
 - ・来年度の予算配分方針ならびに科学技術創成研究院の組織について意見交換を行った。

5. 企画運営委員会（11/4, 11/13【書面審議】）

- ※議題及び他の報告内容と重複するため、特に報告事項なし。

6. 応用セラミックス研究所安全衛生委員会・応用セラミックス研究所ブロック安全衛生委員会（11/11）

若井所長から、資料7に基づき、以下の事項について説明報告があった。

- 1) 感染症発症報告について
 - ・感染症が発症した場合は、感染拡大防止のため、保健管理センターへ報告するよう説明があった。
- 2) 高圧ガスボンベの適切な管理とTitech-Gシステムへの登録について
 - ・適切なボンベの管理・登録について注意喚起があった。
- 3) 水素化リチウムアルミニウムによる火傷事故について
- 4) 水素化ストロンチウムによる火災について
- 5) 自転車・オートバイの撤去について
- 6) 事故・災害発生報告について
 - ・11月10日（火）にJ1棟の実験室で発生した火災について説明があり、当該研究室の教員より、発生状況等の概要について説明・報告があった。これを受け、消防署への通報にあたっては、鎮火しているか等の状況を報告し、次報でも構わないので火災原因となった物質等についても報告した方がよいとの説明があった。さらに事務方からの補足として、初期消火において消火砂を使用した場合でも、確実に消火するため消火器を使用し、消火器を使用した場合は、必ず消防署への通報をお願いしたいとの発言があった。

7. 共同利用・研究支援室会議（11／4）

若井所長から、資料8に基づき、以下の事項について説明報告があった。

- 1) 第5回材料構造講演会の開催報告について
 - ・参加者増加のための対応について検討した旨、説明があった。
- 2) 外国人客員教員招聘について
- 3) 平成28年度共同利用研究の公募について

以 上